

行政報告

平成29年度福島町議会定例会6月会議の開催にあたり、定例会5月会議以降の行政報告を申し上げます。

1 スルメ加工原料の安定確保に関する要望書の提出について

ここ数年の全国的なイカ漁の不漁による原料不足及び価格の高騰などの要因により、当町の水産加工業は大変に厳しい現状にあります。

このようなことから、松前町の石山町長と連携し、これらの状況の打開策を図るため、松前町・福島町スルメ加工業連絡協議会の関係者とともに、山本農林水産大臣、磯崎農林水産副大臣、佐藤水産庁長官等へ「スルメ加工原料の安定確保」に関する要望を行ったところであります。

なお、山本大臣は国会開会中で不在でしたが、磯崎副大臣、佐藤長官へは、直接、要望することができ両町の厳しい現状を説明するとともに、原料の安定確保に向けた追加輸入枠の拡大、資源確保のため外国漁船の違法操業の対策強化を要望してまいりました。

また、併せて、道南選出の前田衆議院議員、逢坂衆議院議員、横山参議院議員にも要請活動を行ってきたところであります。

2 第2青函トンネル構想について

6月7日（水）、本年元旦に北海道新聞で報じられた「第2青函トンネル構想」について、構想を発表した「鉄道路線強化検討会」の主要構成メンバーの一人である「株式会社安藤・間土木事業本部顧問の吉川大三氏」を表敬訪問し、意見交換してまいりました。

吉川氏は、青函トンネル建設時代、竜飛建設所の副所長を務めた方で、現場を含め20年以上にもわたり青函トンネルに関わってきたとのこととです。

構想については、新幹線本来の高速運転ができないことが残念でたまらず、同じ志を持つ仲間が集まり、「第2青函トンネル構想」を取りまとめたとのこととであります。

この度の訪問については、「地元の方が関心をもっていただけることについては、大変心強く、有難く思います。」とのこととであり、町としても構想が実現されれば、新幹線の高速化と貨物列車の輸送力向上が期待でき、それによる人の往来や物流が増えることによって、地域の振興と経済の活性化につながることから、構想実現に向けて、要請に向けた環境を整えるとともに、「鉄道路線強化検討会」とも連携を図りながら関係機関に要請活動を進めてまいりたいと考えております。

3 「地域から森里川海のつながりの回復に取り組む首長の会」の設立について

6月7日（水）に、「地域から森里川海のつながりの回復に取り組む首長の会」の設立総会が開催され、森富山市長を会長に選任し、「森」を支える財源としての（仮称）森林環境税の早期実現などの運動方針並びに今後の活動方針などが確認されたところとあります。

なお、当日の設立総会へは、山本環境大臣、森本環境省大臣官房長など環境省の幹部の方々のご出席をいただき、環境省の施策及び予算などの説明を受けるとともに、今後、政策の実現に向けて環境省等との意見交換をすることとしております。

続きまして、各課所管事項について、ご報告いたします。

まずは、平成28年度の各会計における決算繰越状況がまとまりまし

たので、報告いたします。

一般会計は、形式収支で80,626,731円の繰越となりましたが、繰越明許費分の一般財源5,482,000円を除いた実質収支では、75,144,731円の繰越となっております。

国民健康保険特別会計では、69,514,283円の繰越となりました。

介護保険特別会計では、保険事業勘定で28,834,184円の繰越、サービス事業勘定では、収支同額となりました。

また、後期高齢者医療特別会計では、274,000円の繰越となり、浄化槽整備特別会計では、収支同額となりました。

なお、水道事業会計においても、純利益が32,898,974円となっており、全ての会計で黒字決算を計上することができました。

また、平成28年度の一般会計の繰越明許費の状況につきましては、本議会で報告しているところです。

(1) 福祉課の所管事項について

特定健診とがん検診を同時に行う集団健診については、5月24日から28日までの5日間、延べ14会場で実施しました。期間中の受診者数は、特定健診が全体で344名、がん検診では延べ594名の受診となりました。

特にがん検診については、昨年度から検診料の無料化や健康ポイント制度の創設等を展開しておりますが、5月末の累計では738名、前年比で27名の増となったところであります。

町の主な主催事業及び行事等については、別に記載してございます。以上で行政報告を終わります。

教育行政報告

平成29年度福島町議会定例会6月会議の開催にあたり、定例会5月会議以降の教育行政報告を申し上げます。

1 小中学校の教育

(1) タブレットを使用した教育の推進について

平成30年度の児童・生徒用のタブレット等の配置に向けて、「児童生徒用タブレット等整備検討会議」による、先進地である松前町と知内町の視察研修を6月7日に実施したとこところであります。

なお、同検討会議より要望のあった、本年度中の教師用タブレット18台分の先行配置に関する補正予算を計上しております。

(2) 吉岡小学校アスベスト対策について

第5次福島町総合計画前期実施計画に登載しておりました、「集合煙突アスベスト対策工事」につきましても、設計等の精査が整いましたので、工事費の補正予算を計上しております。

(3) 福島中学校の楽器購入について

福島中学校より、5月12日付で吹奏楽部の楽器購入要望書をいただきました。要望は、楽器の故障と老朽化に加えて、本年度新入部員が12名増加し、総勢23名となり、今後の継続的な活動のために楽器を計画的に購入していただきたい旨の内容となっています。要望の内容を精査のうえ、楽器購入の補正予算を計上しております。

(4) 高校存続対策について

今年度の福島商業高校への入学者は、他町からの7名を含めた23名となりました。存続対策の重点である公務員試験対策講座については、4月15日(土)に開校式が行われ、秋の試験に向けて学習に励んでいるところでもあります。

また、4月24日(月)に開催された公立高等学校配置計画地域別検討協議会において、北海道教育委員会に対し、小規模校の存続に関して強く要望するとともに、他町村との連携を図りながら要望を続けてまいります。

2 社会教育

(1) 体育施設

町民プールが6月1日(木)にオープンいたしました。今年から、利用しやすい施設を目指し利用時間の延長と町民の健康福祉の増進を図るために使用料を無料にさせていただきましたので、多くの皆さんの利用に期待しているところでもあります。あわせて、手軽にできるスポーツとしての普及促進を図るために、パークゴルフ場の使用料についても減額改正を行いましたので、同様に多くの皆さんの利用に期待しております。

(2) 文化財

チロップ館に収蔵している古民具について、本年3月に寄贈を受けた古民具等を中心に、整理作業を行うための補正予算を計上しております。

次に、福島大神宮祭礼行列保存会より、9月に山形県河北町で開催される「第11回全国奴まつり」参加に伴う助成金の申請がありましたので、申請内容を精査のうえ、助成金の補正予算を計上しております。

以上で、平成29年度定例会5月会議以降の教育行政の報告を終わります。

行事等報告書（平成29年5月18日～平成29年6月9日）

○主な町主催行事等

月	日	所管課	件名	内容	参加人数

○行事等

月	日	内容
5	18	自衛隊募集相談員委嘱式
		第38回北海道中学校相撲大会実行委員会
		福島町交通安全推進協会総会
		福島町商工会通常総会
	19	福島町議会経済福祉常任委員会、全員協議会
	21	福島中学校体育大会
	22	渡島総合開発期成会定期総会ほか(函館市)
	23	身体障害者福祉協会定期総会
	24	入札
		福島町老人クラブ連合会総会
	25	福島町議会定例会5月会議
	26	渡島西部広域事務組合臨時会
		福島町建設協会通常総会
	28	吉岡小学校・吉岡地区合同大運動会
29	北海道治山林道協会渡島支部総会(函館市)	
30	北海道治山林道協会通常総会外(札幌市)	
6	1	前九重親方(故秋元貢氏)一周忌法要(東京都)
	2	渡島さけ・ます増殖事業協会定時総会(函館市)
	3	町内会対抗パークゴルフ大会
	5	福島小学校大運動会
		松前地区防犯協会総会(松前町)
		福島町総合計画審議会
	6	スルメ加工原料の安定確保に関する要望書提出(東京都)
	7	第2青函トンネル構想にかかる意念交換(東京都)
地域から森里川海のつながりの回復に取り組む首長の会設立総会(東京都)		

